

科目名	精神看護学実習 Psychiatric Nursing Practice		担当教員 (研究室番号)	長南幸恵 (401) 他		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	3年次後期	科目区分	専門科目・広域看護学		選択区分	必修	単位数(時間)	2(60)	授業形態	実習	科目等履修生 オープンクラス	否 否
科目目的	本科目は、精神疾患を抱える人への支援に必要な知識と技術を基盤とし、精神科領域における看護師の役割を理解して、適切な看護実践ができる能力と姿勢を養うことを目的としている。											
ディプロマ・ポリシー (DP)	主要なDP	D 様々な職種との連携において看護専門職者としての役割を理解し、多職種による協働活動に参加できる。(技能・表現) E 地域に暮らす人々の生活支援において必要となる情報を分析し、健康課題を解決するための方策を考えることができる。(技能・表現) F 地域社会にくらす人々の健康課題の解決に向けて、対象に応じた看護を提供できる。(技能・表現)										
	関連するDP											
到達目標	①治療的コミュニケーションを理解し、患者－看護師関係を構築し、発展していくことができる。 ②プロセスレコードやスーパービジョンを通し、治療的コミュニケーションや自己理解を深める。 ③セルフケア理論を用いた看護過程を展開する。 ④実施した看護を記録し、評価することができる。 ⑤看護の連続性の視点で、患者様を取り巻く地域精神医療について考察できる。 ⑥問題解決に向けた看護過程と対人関係的な看護を実践し、患者様を全人的に理解し考察できる。											
成績評価方法(基準)		実習評価表に基づき、実習内容、提出記録、出席状況により目標到達度を点数化し評価する。										
再試験の有無と基準等												
教科書		精神看護学概論、精神看護方法Ⅰ・Ⅱで指定した教科書										
参考書等		看護判断のための気づきとアセスメント精神看護 中央法規出版2021. パーフェクト臨床実習ガイド精神看護第2版 ストレngthsモデル実践活用術、医学書院 他										
学生の主体性を伸ばすための教育方法と学生への期待		精神看護学概論、精神看護方法Ⅰ・Ⅱで学修した知識や技術に加え、新たな文献を用いた自己学習など総動員して実習に臨みます。指導教員や臨床指導者の力も借りながら、精神疾患を抱える人をその人の立場になって理解し、リカバリーを支援していきましょう。										
備考		精神看護方法Ⅱを修得していないと履修できない。										
学 習 内 容												
[実習場所] 三重県立こころの医療センター 国立病院機構橿原病院												
[実習方法及び内容]												
1. 精神疾患をもつ患者を対象に、セルフケア理論やストレngthsモデルを用いて看護過程を展開する。 第1週 ①情報収集 ②情報統合：セルフケア理論・ストレngthsモデルを用いて情報を図式化し関連づけ、全体像を明らかにする。 ③アセスメント ④看護問題の抽出 ⑤ケアプラン立案 第2週 ①ケアプランの実施 ②実習最終日にケアの評価												
2. 患者－看護師関係を発展させる。 ①治療的コミュニケーションを活用し、患者－看護師関係を発展させる。 ②患者－看護師関係を基盤としたケアを実践する。												
3. 入院治療だけでなく、精神障がい者を取り巻く地域精神医療について理解する。												
4. 自己理解を深める。 実習に伴う自分自身の感情に気づき、プロセスレコード、スーパービジョンなどを通して自己理解を深める。												

学 習 内 容

[実習場所]
三重県立こころの医療センター
国立病院機構榊原病院

[実習方法及び内容]

- 精神疾患をもつ患者を対象に、セルフケア理論やストレngthsモデルを用いて看護過程を展開する。
第1週
 - ①情報収集
 - ②情報統合：セルフケア理論・ストレngthsモデルを用いて情報を図式化し関連づけ、全体像を明らかにする。
 - ③アセスメント
 - ④看護問題の抽出
 - ⑤ケアプラン立案
- 第2週
 - ①ケアプランの実施
 - ②実習最終日にケアの評価
- 患者－看護師関係を発展させる。
①治療的コミュニケーションを活用し、患者－看護師関係を発展させる。
②患者－看護師関係を基盤としたケアを実践する。
- 入院治療だけでなく、精神障がい者を取り巻く地域精神医療について理解する。
- 自己理解を深める。
実習に伴う自分自身の感情に気づき、プロセスレコード、スーパービジョンなどを通して自己理解を深める。

学 習 課 題

事前学習：①患者－看護師関係の発展プロセス、②セルフケア理論に基づくアセスメント項目、③精神症状のアセスメント項目についてレポートを作成し、実習初日に提出する。

第1週目：自己の振り返りのためにプロセスレコードを書く。
看護過程の統合的アセスメントまで記述し、看護問題を抽出する。
スーパービジョン等を活用して、看護計画を立案する。

第2週目：デイケア等の見学を通した学び等を活用し、退院後の地域で暮らす上での課題を考察する。
看護計画を実践し、評価する。

実務経験を活かした教育の取組

・担当教員全員は、看護職として実務経験がある。看護の実践及び教育・研究活動を行っており、その経験を活かして本授業の講義及び演習を行う。